

# 人の不幸を踏み台にするカジノ



# 巨大開発のムダが付いてくる！

「大阪都構想」のねらいは  
巨大開発の推進です

大阪万博は2025年ですが、JR・カジノはその一年前の2024年に開業する計画です（夢洲まちづくり構想案）。万博開催期間（185日）の来場者数を3000万人と見込んでいますが、人工島の夢洲に一日当たり15～16万人も運ぶためには鉄道の敷設や道路の拡張など巨大インフラ整備を伴います。

大阪市を解体して権限・財源を知事が一手に握る「大阪都構想」のねらいはこの巨大開発の推進です。バブルの時代に戻してはなりません。



## 住吉市民病院は二重行政ではありません

社会的医療を継続するためには公的病院の設置こそが必要です。

大阪市は「住吉市民病院（住之江区）は「二重行政のムダ」（橋下前市長2011年当時）の一言で廃止を決定しましたが、二重行政でもムダでもないことが明らかになっています。



跡地に名乗りを上げた南港病院は、設計上のミスで開院が2年先延ばしになり、小児科医師の確保もめどが立っていません。医療空白を生まず、住吉市民病院が担ってきた福

直ちに 学校給食無償化を 中学校の就学援助全額に

と報告しました。

大阪市が実施した子どもの貧困調査で、大阪市は府下自治体より経済的状態が厳しく、就学援助、生活保護の捕捉率を上げる必要がある

給食費の無償化、中学校の就学援助を半額から全額にすることは緊急の課題です。



「大阪市をよくする会」機関紙

2017年5月16日 第411号

大阪市をよくする会の見解をお知らせします

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階 HP : <http://www.yokosurukai.com>

TEL (06) 6357-6139 FAX (06) 6357-5303

Mail : [yokosurukai@nifty.com](mailto:yokosurukai@nifty.com)